

事務事業名		扇町公園整備事業			会計	一般会計					
課等名		土木課			事業種別	政策		開始	21	終了	25
基本計画上の位置づけ		政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり							
		施策	84	活気ある街づくりの推進							
目的	対象(誰・何を)	市民、来街者。			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	市街地への来街者を増やす (飯田市のシンボルでもあるりんご並木と隣接する施設であり、市街地の集客施設の一つとして重要である。施設				市民数:人			103947		
	向上させたい上位施策の成果指標	まちなかの6スポットの1日あたりの延べ歩行者数 (本町1、銀座3、りんご並木、知久町1、駅前、中央通り)									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	ワークショップの実施回数			0	0	0	0			
	成果指標	進捗率:%(当年度までの実施済額/全体事業費)			69	68	100	100			
	定性目標										
事業概要	<p>○りんご並木との連続性を高め魅力ある施設(施設、管理棟、園路等)とし、市民・観光客来街の誘因を図る。 ○動物園の獣舎整備やイベントゾーンを拡充し、南信地方唯一の動物園として社会需要に応えられる施設とする。 ○まち交(飯田市市街地地区、H21~H24)の基幹事業として位置付け、H25まで延長することとなったため、H21は基本計画策定(ワークショップを含む)し、H22は実施設計(改修工程)をまとめ、H25までを事業期間として取り組む。H26以降は、国の補助事業の状況を見ながら検討する。</p>										
	事業内容										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	1 ペンギン舎の整備(23→24繰越明許)				1 施設整備			1 1式			
	2 コンドル舎の整備(23→24繰越明許)				2 施設整備			2 1式			
	3 管理棟増築、カモンカ・シカ舎の整備(24→25繰越明許)				3 施設整備			3 1式			
	4 小獣舎、園路の整備(24→25繰越明許)				4 施設整備			4 1式			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		76,030	108,365	68,045	0	(国)社会資本整備総合交付金(交付対象事業全体で4.5/10) (地)合併特例(充当率95%) (そ)繰越金 23→24繰越明許費 44,814千円 24→25繰越明許費 14,120+25,500=39,620千円 事務費700千円					
国庫支出金		34,127	47,988	30,166	0						
県支出金											
起債		39,800	45,500	23,500	0						
その他			1,241	1,241							
一般財源		2,103	13,636	13,138	0						
人件費計(千円)②		1,430		1,430							
正規職員所要時間		400		400							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		77,460	108,365	69,475	0						
事業内容・目標達成状況の振り返り	今年度は、改修工事(ペンギン舎・コンドル舎)・各種イベント・広報活動の効果もあり、昭和63年以来24年ぶりに年間入園者数が10万人を超え、一昨年と比較し1.5倍増となった。										
改革改善の考え方	①問題点	改修工事が1年延伸したことにより、動物等の移動を行いながらの工事を行わなければならないため、引き続き来園者及び近隣に極力迷惑をかけないよう工事を進めていくことが必要である。									
	②改革提案	次期中心市街地活性化計画に動物園改修を位置付け、H26以降の計画を検討する。									